



No. 324

発行所

公益 全国珠算教育連盟

社団法人 大阪府支部

http://www.web-g.jp/osaka88/

E-mail osaka88@web-g.jp

〒552-0001

大阪市港区波除 2-8-14

TEL 6583-6222

発行者 櫻井行雄

編集者 上村 亘

印刷 広 報 部

第60回 そろばん優秀生徒表彰式典

平成27年4月19日(日)
ホテル大阪ベイタワー



平成 27 年 4 月 19 日 (日) 午前 9 時 50 分 から、大阪ベイタワーホテルに於いて、第 60 回 優秀生徒表彰式典が開催された。

今回は 60 回の表彰式典を記念して和太鼓の演奏が行われるため、少し早めの開催となった。

定刻になると、早速、和太鼓の演奏が行われた。「大阪府立芥川高校」の和太鼓部による演奏で、高校総合文化祭で「日本一」に輝いた演奏である。

会場内にドドン! と響き渡る太鼓の音が始まり、足元から揺れているような勇壮な響きが伝わってきた。

和太鼓部の部員は、「見ている人を笑顔にして、元気にできる。そのことが何より嬉しい!」と太鼓の魅力を語った。

練習で培った和太鼓と共に演技を次々と披露し、式典の序幕を感動と笑顔で飾っていた。



10 時 20 分から表彰式が始まり、櫻井支部長は、和太鼓部による演奏に感謝の言葉を述べた後、盲学校に通う子供たちにそろばんを教え、その知識を習得していく様子と感動を語り、本日の表彰式典では、耳が聞こえないという障害を乗り越え、見事 1 級に合格した生徒(松村鷹明君)を特別表彰しますと話した後、これからも全力をあげて指導に頑張りますと挨拶を締めくくりました。

澤田悦子本部理事は、「和太鼓を通して一生懸命にやっている姿に

感動した。そろばんも一生懸命やったからこそ、本日表彰を受けることができた」と述べ、今日の表彰を機にさらに上を目指して頑張ってほしいとエールを送った。

来賓祝辞の後、斉藤厚生部長から経過報告があり、支部表彰 150 名・本部表彰 252 名の生徒が本日表彰を受けることが発表された。名前を呼ばれた生徒は壇上上がり一人ひとり支部長から表彰を受け、笑顔いっぱい に表彰状を受け取っていた。

特別表彰では 3 人が表彰を受けた後、作文の部最優秀賞の村井のぞみさんが、大きな声でゆっくりと作文を読みます、「努力をしたからこそ、読めるようになります」と読み終えると会場内から大きな拍手が起こった。

12 時にはすべての表彰が終了し、アトラクションが行われた。昨年の全日本珠算大会



最後に抽選会が行われた後、午後12時25分に表彰式典は終了した。(広報部)

において、フラッシュ暗算に優勝した、新名哲也氏がそのフラッシュ暗算に挑戦。
3ケタ15口3秒は余裕をもってクリアすると、4桁15口3秒も正解、5桁15口は画像の見た目もあり、ご名算とはいかなかったが、その実力に拍手が贈られ、そろばんの魅力を存分にを見せていただいた。



表彰式典終了後、午後1時過ぎからベイタワーホテルにおいて、食事が行われた。

食事会でのスナップ写真



全日本珠算選手権大会大阪府支部の選考会が4月5日(日)、支部会議室で行われた。参加者が例年より少なかったが、小学生代表に大内峻聖・中学生代表に大内悠聖・高校生代表に一長門が選考された。

都道府県対抗はここ数年優勝に近づいてきているので、ぜひ8月8日の珠算選手権大会は、3人に頑張っていた大阪に優勝を持ってきていただきたい。(大島)

全日本珠算選手権の選考会

6・8月検定試験のお知らせ

(珠算4～10級・暗算1～6級)

申込み締切 6月3日(水)・8月5日(水)午前10時迄
結果報告締切 6月22日(月)・8月31日(月)午前10時迄

*期日は厳守してください *受験者増加をお願いします



第61回全国珠算 研究集会開催(鹿児島)

「珠算指導者 教養講座」

研究集会の前日に行われた、珠算指導者教養講座(14時30分〜16時30分)では、「楽しいそろばんの歴史」―実証と推測―と題して、大阪の大垣憲造氏(珠算史研究学会副会長)が講演を行った。

研究集会の前日に行われた、珠算指導者教養講座(14時30分〜16時30分)では、「楽しいそろばんの歴史」―実証と推測―と題して、大阪の大垣憲造氏(珠算史研究学会副会長)が講演を行った。そろばんのルーツである、古代メソポタミアの砂そろばんは、アバク(Abak)と呼ばれ、それがギリシャに伝わってアバックスすなわちアバカスの語源になったという歴史を聞くと、そろばんの悠久の時を感じざるを得ない。そんな話から、ぐいぐいと聞き手を引き込んでいく話し方はさすがである。

「日本で一番古いそろばんについて」に話が及ぶと、文安元年(1444年)の文安そろばん(京都市学校歴史博物館に寄託)というそろばんが存在するというので驚いたが、文

献がないため、認定されていまいという事である。現在は豊臣秀吉が久野四兵衛に授けた(1591年)「拝領そろばん」が一番古いと認定されるという。その話題になったそろばんは、昨年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」と相まって、ホットな歴史として興味深く話を伺うことができた。

るエピソードとして聞かせていただいた。大垣氏の「そろばんの歴史」はいずれの話でも文献に基づいた内容で、文献をそろえるのに大変な苦労があったのではないかと思われる。難しい歴史を楽しく聞かせて頂き感謝したい。

「第61回全国 珠算研究集会」

平成27年3月29日(土)、午前10時から鹿児島市民文化ホールに於いて、全国珠算研究集会が行われた。初めに梶川真秀理事長が挨拶を行い、明治維新で重要な役割を果たした「薩摩の地」に於いて初めて開催された事の意義を述べた後、次のように語った。「珠算の効用の役割が変わってきている。受験者が低年令化をし、珠算の基礎教育が教育の根幹となりつつある、今後

も基礎教育の向上に努めたい」と挨拶をされた。

午前11時から「薩摩の郷中教育と薩摩焼」と題して、西郷隆文氏が講演を行った。西郷隆文氏は西郷隆盛のひ孫にあたる方で、隆盛の秘話についても語っていただいた。

隆盛30歳の時に、追い詰められた月照上人と共に鹿児島錦江湾の海中に身を投じ、自殺を図る場面は、隆盛の切迫した息づかいまで聞こえてきそうなほどの内容である。(西郷隆盛は奇跡的に助かり、後に鹿児島に召還)

隆盛の秘話を語っていただいた後、「郷中(ごじゅう)教育」に



ついで話していただいた。

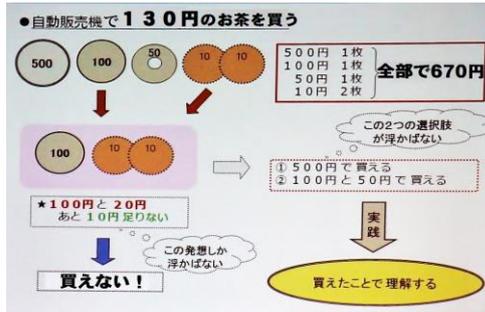
薩摩藩は、なぜ歴史を動かす人物を多く輩出できたのか。そこには郷中教育が大きな役割りを果たしているという。郷中教育（地域ごとに先輩がついて行う自習システム）において、特に印象に残ったのは、知識よりも先に武士道精神に基づく礼儀作法を重んじたという事である。鹿児島市民の礼儀正しさはここにその原点があるのかもしれない。

昼食をはさんで 13 時 40 分から研究発表が行われた。

「そろばん教室に通う気になる子供」発達障がい者への取り組みと題して、鹿児島県の戸山沙織氏が発表を行った。初めに発達障がいの症状を 3 つに分けて紹介。

- ◎学習障がい (LD)
- ◎注意欠陥多動性障がい (ADHD)
- ◎自閉症スペクトラム

(連続体) (ASD) 個々をわかりやすく説明をしていただいたが、その中で、数の大小が分からない、簡単な計算も苦手といった学習障がい (LD) の症状“算数障がい”もある。



また、集中力が続かず、じっとしている事が苦手、話し出すと止まらないといった障がい (ADHD) は珠算教室に通う生徒の中にもいそうである。では、発表者の戸山氏はこれらの症状を持つ生徒に対してどのように接してこられたのであろうか。

その研究のきっかけとなったのが、姪の発達障がい (自閉症スペクトラム) であったそう。また、塾に来ていた障がいを持つ A 君のかかわりを通じ、研究をまとめられている A 君は入学時 1 年生で

- 話がなりたたない、手先が不器用で薄く震えた文字を書く、こだわりが強い、空気が読めない等の発達障がいを持つ生徒である。では、その生徒にどのように対応されたのか。
- 寝める
- 気にかける (先生は味方)
- 感情的に叱らない
- 子供のペースに合わせる

○プライドを傷つけない等、種々の取組みを行われ、現在 4 年生で準初段を取るまでになっている。最後に今日の研究会が、ちょうど姪の 8 歳の誕生日であった事から、澤田研修学教委員会委員長が誕生日を祝うバスデーソング

を歌って会場内全体でお祝いをするというサプライズがあった。



14 時 45 分からは、「算数チャレンジ検定試験について」との題で、岡久泰大委員長・小沼光浩委員・前田珠樹委員の 3 氏がプレゼンテーションを行った。

この算数チャレンジ検定は、「珠算教室の付加価値を高める」ために連盟が行う検定であるとの前置きがあり説明に入った。その内容は各学年に応じた算数科の学習内容を出題している事にある。きそ的な問題を中心に出題され、就学前から 6 年生まで、各学年 3 段階、学期毎に級を設置。ジ

ア. 20階級の設定	
➢ 就学前	11・10級
➢ 1年生	9・8・7級
➢ 2年生	6・5・4級
➢ 3年生	3・2・1級
ジュニアクラス 27年4月開始	
➢ 4年生	9・8・7級
➢ 5年生	6・5・4級
➢ 6年生	3・2・1級
チャレンジクラス 28年4月開始予定	

練習問題も購入でき (CD・ROM)、算数検定は 80 点以上 (100 点満点) で合格にな

ユニアクラス (就学前 (3 年生)、チャレンジクラス (4 年生 (6 年生) に分かれている (計 20 階級)。学期毎に学年に応じた算数検定試験を行い、合格をすれば、各級位の合格認定証が交付される。さらに学年終了時 (学期毎の 3 つの級が合格) には各学年の合格メダルが授与される。受験料はメダル込の料金で 700 円 (納入 600 円・ジュニアクラス) となっている。



研究集会は、午後 4 時にはすべての日程が終了した。次回の研究集会は平成 28 年 3 月 27 日に愛知県で開催される。(上村)



**平成26年度臨時総会開催
平成27年4月12日(日)
ホテル大阪ベイタワー**

平成27年4月12日(日)午前10時から、ホテル大阪ベイタワーにおいて、平成26年度支部臨時総会が開催された。開会の前に、ご逝去された守坂方之先生に黙祷をささげた。櫻井支部長は、27・28年度も引き続き支部長として承認を受けた事について、これからは支部のため一生懸命やっていきたいと挨拶をした。顧問代表の挨拶として山口勝義顧問が、大垣憲造先生が珠算指導者教養講座をされた鹿児島での研究集会に接触した後、本日は事業計画案・収支予算案承認であるので、出席されている会員の先生方から忌憚のない意見や質疑を求めていると話された。

支部長は、本部・支部・近畿ブロック・大阪連合・近畿連合の状況報告において、次のように語った。
《本部状況報告で、若年層の全珠連入会対策として》
 ●50歳未満の新入会員は、本部会費の70%を減額(大阪府支部には、別途さらに特典があります)。又、各地区にあつては、入会対策として、地区会費免除の検討を要請した。
 ●そろばん指導者を目指す先生をHPにて募集。8月6日〜8日の期間で入会者の本部研修会を開催する。
《その他の状況報告として》

●支部全日本選考会が行われ、大内峻聖・大内悠聖・一長門の3名が代表に選考された。
 ●次年度の研究集会は、愛知県で開催され、平成28年3月26日教養講座、27日研究集会がおこなわれる。
 (28年の研究集会に合わせて、伊勢百日算研修を含む支部研修旅行を行いたい旨の話があった)
 ●検定試験委員講習会は、今年中に各地区またはブロックで開催し、支部会員全員が受けるようにして頂きたいと要請。支部でも開催をします。
 ●8月23日支部総会終了後に研修会を行い、本部の算数チャレンジ検定試験についての講習を行う。
 ●学校ボランティアが無事に終了(大阪府全域で230校の申請)
 ●1月3日に大阪天満宮で開催されたはじき初めに900名程度の参加があつた。

総会成立宣言は、支部会員108名、出席者41名・委任状64名で成立宣言が行なわれ、小山千明副支部長を議長として議長団(副議長・岡野秋喜氏 大同恵子氏、書記・安田イワミ氏、議事録署名人・浦美知代氏 久手堅大成氏)が選出され議題審議に入った。平成27年度事業計画案・収支予算案承認の件は、拍手をもって承認された。事業計画案では、櫻井支部長が、会員の高齢化・会員数の減少に伴い、現在のブロックを地区として機能させることができないかと地区制度の改革をあげられた。
 その他の件では、新名哲也氏から支部競技会に他府県からの参加に関しての要望が出された。又、山口大仁氏から全大阪学年別競技会の作問規定及び運営に関する質問及び要望があつた。
 その後、執行部報告では、厚生部から4月19日の優秀表彰式典を会員の皆様の方で成功させようとの話があつた後、臨時総会は12時前に終了した。
 (久手堅大成)



諸会議行事報告

〈新常任委員会〉

日程 平成27年4月5日
場所 支部会議室
出席者 17名

議題 1. 平成27年・28年

度常任委員・副支部長・執行部長承認の件

2. 支部顧問・支部参与・外部顧問承認の件

3. その他

〈厚生部会〉

日程 平成27年4月27日
場所 支部会議室
出席者 3名

議題 1. 表彰式の反省会
2. その他

〈競技部会〉

日程 平成27年5月15日
場所 支部会議室
出席者 4名

議題

1. 通信大会模擬問題の仕分けについて
2. 全日練習会の日程について

〈厚生部会〉

日程 平成27年5月16日
場所 支部会議室
出席者 4名

議題 1. 表彰式の件
2. 部員続行の件

〈現新常任委員・地区長会〉

日程 平成27年5月17日
場所 支部会議室
出席者 24名

議題 1. 本部・支部・近畿ブロック・近畿連合会・大阪連合会

2. 生徒表彰式典の状況報告

3. 入会審議

4. 各執行部報告

5. その他

行事予定

6 / 21 偶数月 検定試験

7 / 12 理事会

7 / 19 第368回 監査会

7 / 26 常任委員会 検定試験

8 / 2 全日本練習会

8 / 8 全日本珠算選手権大会

8 / 9 理事会 選手権大会

8 / 12 訪米使節団

8 / 20 通常総会

8 / 23 本部講習会・会員親睦会

8 / 30 偶数月検定 近畿ブロック総会

9 / 5 本支部連絡 評議員会・分科部会

9 / 6 定時社員総会

9 / 7 理事会 分科部会・顧問連絡会・理事会

9 / 13 近畿ブロック親睦会(大阪)

9 / 24 創立記念日

9 / 27 第369回 検定試験

支部通常総会・本部指導者講習会・会員親睦会

日程 平成27年8月23日(日)

午前 支部通常総会

午後1時 本部指導者講習会

1. そろばん未来図を描こう!

2. 算数とそろばん

—算数チャレンジけんていについて—

講師 さんすう検定検討委員会

委員長 岡久 泰大

会場 ホテル大阪ベイタワー

◎詳細については、支部事務局より連絡があります。

会費納入のお願い

◎本部会費

32,000円

◎支部 前期会費

30,000円

◎生徒安全会

1教室 2,500円

支部事務局の

夏休み

8月10日(月)

～

15日(土)まで

平成27年度全日本珠算選手権大会

開催日 平成27年8月8日(土)

会場 国立京都国際会館

住所 京都市左京区宝ヶ池